

保健センターだより

問い合わせ先 保健福祉課健康推進係 (32)2554



保健師 加戸 容子さん

遅らせないで！ 子どもの予防接種と 乳幼児健診 新型コロナウイルス対策が 気になる保護者の方へ

? なぜ、予防接種や乳幼児健診を遅らせないほうがよいの？

●予防接種のタイミングは、感染症にかかりやすい年齢などをもとに決められています。

特に生後2か月から予防接種を受け始めることは、お母さんからもらった免疫が減っていくときに、赤ちゃんがかかりやすい感染症(百日せき、細菌性髄膜炎など)から赤ちゃんを守るために、とても大切です。

●乳幼児健診は子どもの健康状態を定期的に観察し、相談する大切な機会です。適切な時期にきちんと乳幼児健診を受け、育児で分からないことがあれば遠慮せずに医師、保健師、助産師などに相談しましょう。

? 予防接種や乳幼児健診に赤ちゃんを連れて行っても大丈夫？

●医療機関や健診会場では接種や健診を行う時間や場所に配慮し、換気や消毒をするなど、感染防止対策に努めています。

●受診の前には体温を測定するなど、体調に問題がないことを確認してください。家に帰ったら、赤ちゃん、保護者とも、手洗いなどの感染対策をしっかりしましょう。

? 新型コロナの流行で予防接種を受けそびれました。どうすればいい？

●受けそびれてしまった場合は、できるだけ早く受けましょう。

子どもの予防接種は、決して「不要不急」ではありません。まだ接種期間内の方は、お早めに接種をおすすめください。

お子さまの健康が気になるときだからこそ、
予防接種と乳幼児健診は遅らせずに、
予定どおり受けましょう。


Kids generation

10ヵ月健診時に撮影した写真を2ヵ月に分けて、紹介しています。



6月の行事予定
《幼児体操》
 親子で楽しく体を動かしましょう。
6月14日(火)
 受付 午前10時～
 時間 午前10時20分～
 11時40分
場所 エコールみやた あつもりホール
対象 町内に住む0歳児、幼稚園・保育園入園前のお子さまと保護者(保護者の方はマスク着用をお願いします。)
講師 田中 清香 先生

東原児童館
6月3日(金)
《おさがり会》
 まだまだ着られる、もったいない子ども服など、おさがり品交換会です。
 お持ち帰り用の袋をご用意ください。
6月7日(火)
《リズムあそび》
 ピアノの音を聞きながら、リズムに合わせて動いてみましょう。
6月21日(火)
《手型・足型をとろう②》
 手型をとった紙粘土に色を付けて作品に仕上げましょう。一回目に来られなかった方は、スタンプで手形・足形をとります。
6月28日(火)
《幼児体操》
 マットでゴロゴロしたり、ジャンプしたりして、親子で楽しく体を動かしましょう。年齢に合わせた動きをするので、0歳児でも大丈夫です。

先生の 今月のひとこと
 今回は大林児童館の 佐藤 明先生です
《コロナ禍での児童クラブ(検温)》
 玄関を入れて検温を待つ行列。「名簿」12番、佐藤明です。お願いします」
 中止の場合は「みよたメール配信サービス」でお知らせします。配信情報の「お知らせ」を登録ください。


「(ピー(体温計)、はい、大丈夫です)」「ありがとうございませう」。この繰り返しがいまだに続いています。マスクから見えない顔は、本来の子どものらしい表情が見えず、体調の良し悪しも見えにくいのがネックです。
《休みの日の昼食》 休みの日の唯一の楽しみ、それはお弁当。本来なら、みんなで楽しくお弁当を見せ合いながら向かい合って食べることができ、座卓に二人から三人、しかも全員が同じ方向を向いて

食べています。なんとも異様な光景ですが、もうしばらく続きそうです。
《お迎え》 自分の子は誰とどんな遊びをしているのか、コロナ前までは、中に入ってわが子の遊びやロッカー内の忘れ物を見てもらうのも保護者の楽しみの一つでした。感染レベルが引き上げられ、保護者には暑い日も寒い日も外で待ち続けていただいています。館内放送で呼び出しをしています。マスク姿の保護者と子どもの名前がすぐ出てこない、コミュニケーションが思うように取れない、そんな歯がゆさを感じています。
《きずなネット》 緊急連絡、「先週末、陽性者が確認されました。接触者が確認取れないため、すぐに児童館にお迎えをお願いします。従来ですと、こうした内容を伝えるのに電話作戦が主でしたが、今は便利な「きずなネット」を利用しています。児童クラブ利用者全員の登録を期待しています。6月には、これらの規制が無くなり大きく改善されていることを祈りたいです。

問い合わせ先
 ●東原児童館 (32)5769
 ●大林児童館 (32)0154

新型コロナウイルス感染状況によっては、「ひだまりっこ」を中止させていただくことがあります。



子どもたちが遊び、親たちも楽しめるそんな交流の場があります。親子で手をつないでぜひ遊びに来てください。
 ※「ひだまりっこ」は、町内にお住まいの0歳児から就園前までのお子さまと保護者の方を対象に実施しています。お気軽にご参加ください。
 時間 午前10時30分～(詳細はお問い合わせください。)

楽しく体を動かしましょう。
6月9日(木)
《お話の会(土田中さんより)》
 ボランティアの上さんと田中さんが、昔懐かしい遊びや絵本の読み聞かせにきてくれます。
6月23日(木)
《ボールあそび》
 ボールプールやいろんな形のボールに触れて遊びましょう。
6月27日(月)
《リズムあそび》
 ピアノの音を聴きながら親子で一緒に楽しみましょう。
6月30日(木)
《お話の会(図書館より)》
 図書館の方が読み聞かせにきてくれます。楽しい手遊びや絵本を楽しみましょう。
 ※詳細は各児童館へお問い合わせください。

「(ピー(体温計)、はい、大丈夫です)」「ありがとうございませう」。この繰り返しがいまだに続いています。マスクから見えない顔は、本来の子どものらしい表情が見えず、体調の良し悪しも見えにくいのがネックです。
《休みの日の昼食》 休みの日の唯一の楽しみ、それはお弁当。本来なら、みんなで楽しくお弁当を見せ合いながら向かい合って食べることができ、座卓に二人から三人、しかも全員が同じ方向を向いて



食べています。なんとも異様な光景ですが、もうしばらく続きそうです。
《お迎え》 自分の子は誰とどんな遊びをしているのか、コロナ前までは、中に入ってわが子の遊びやロッカー内の忘れ物を見てもらうのも保護者の楽しみの一つでした。感染レベルが引き上げられ、保護者には暑い日も寒い日も外で待ち続けていただいています。館内放送で呼び出しをしています。マスク姿の保護者と子どもの名前がすぐ出てこない、コミュニケーションが思うように取れない、そんな歯がゆさを感じています。
《きずなネット》 緊急連絡、「先週末、陽性者が確認されました。接触者が確認取れないため、すぐに児童館にお迎えをお願いします。従来ですと、こうした内容を伝えるのに電話作戦が主でしたが、今は便利な「きずなネット」を利用しています。児童クラブ利用者全員の登録を期待しています。6月には、これらの規制が無くなり大きく改善されていることを祈りたいです。